7

Jan.2022

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22

GOVERNOR

Hirotada Yoshioka

OFFICE

Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

Rotary | SERVE TO CHANGE LIVES

Rotary
District 2680

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じでありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。

ROTARY'S CORE VALUES

The world today is not the same as it was when Rotary was founded in 1905. Demographics have shifted, the pace of change has accelerated, and technology has created new opportunities for connection and service. What hasn't changed is a need for the values that define Rotary:

FELLOWSHIP, INTEGRITY, DIVERSITY, SERVICE, LEADERSHIP

By honoring our past and embracing our future, we can evolve and keep Rotary not only relevant, but thriving.

本年度の表紙

2021-22年度表紙は、伊丹市の風景や歴史、文化、産業等々を多様な側面から紹介する予定です。伊丹市の持つ魅力や意外性を少しでも感じていただけたら幸いです。

撮影者のプロフィール

中島勝美氏
1951年伊丹市生まれ。
大学卒業後、現在まで植木の販売に携わる。
1992年6月、伊丹ロータリークラブ入会
2010-11年度　伊丹ロータリークラブ会長

今月の表紙

赤富士

今月号の表紙写真「赤富士」は、14代小西新右衛門氏（1929～2018）の撮影による作品です。小西氏は伊丹ロータリークラブのチャーターメンバーで、晩年は伊丹ロータリークラブの名誉会員として、我々に大きな影響を与えられました。

「赤富士」は、晩夏から初秋にかけて出現しやすく、冬期に雪の山頂が照らされて出現する同様の現象は特別に「紅富士」とも呼ばれます。江戸時代から浮世絵師や文人画家によってたくさん描かれてきた「富士山」。その中でも「赤富士」は、縁起物としてこれを見ることができた人には、災厄を免れたり、商売繁盛などの願いが叶うと言われています。

この表紙写真をご覧いただいた皆様方に、今年も多くのご幸運が訪れますように。

CONTENTS

月信7号

GOVERNOR'S LETTER…… 1
ロータリー研修デー…… 3
公式訪問だより（クラブの運営方針）…… 9
米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング…… 11
インターアクト会長・幹事研修会…… 11
但馬グループIM…… 12
東播第１グループIM…… 12
RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）パートⅠ…… 13
コーディネーターニュース（12月号）…… 14
クラブ管理運営委員会より…… 15
ロータリー財団各奨学生現地レポート…… 16
11月の地区活動記録…… 17
第24回発達障害理解のための基礎と実践講座…… 18
ご寄付ありがとうございます…… 19
訃報…… 20
会員数報告…… 21
地区大会のお知らせ

国際ロータリー第2680地区
ロータリークラブ
会長・幹事の皆様

国際ロータリー第2680地区
ガバナー　吉　岡　博　忠（伊丹）

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

会長様・幹事様には、ご健勝にて新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、公式訪問、セミナー等々でお世話になり、誠にありがとうございました。本年も変わりませずご交誼賜りますようお願い申し上げます。

ロータリー年度では、元旦は年度の折り返しの日であり、上半期を顧みて反省し、未来の実践の糧とするため、心を新たにする日であります。

そこで思いをいたしますのは、能を大成した世阿弥の著書「風姿花伝」の「初心忘るべからず」という言葉です。「ぜひ初心忘るべからず、時々の初心忘るべからず、老後の初心忘るべからず」と続きます。この「初心忘るべからず」とは、それまで経験したことがないことに対して、自分の未熟さを受け入れながら、その新しい事態に挑戦していく心構え、その姿を言っています。その姿を忘れなければ、中年になっても、老年になっても、新しい試練に向かっていくことができる。失敗を身につけよ、ということです。さまざまな人生のステージで、未体験のことへ踏み込んでいくことが求められます。また「老いる」こと自体もまた、未経験なことなのです。そして、そういう時こそが「初心」に立つ時と自分自身を戒めています。

Rotary

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

１月は「職業奉仕月間」

縁あって地域・職域のリーダーである皆さまがロータリーに入った以上、20世紀初頭の先人達の様々な知恵を開発してくれていますので、私たちは先人達に敬意を表して、その知恵に学ばなければならないと思います。ロータリーは、単に知識として知っているだけでは身に付くものではなく、ロータリーの中で色々な体験を積み重ねることによって、初めてロータリーが身に付いていくものと考えます。出来るだけ沢山の人の話を聞き、沢山の本を読み、そして、聞いては忘れ、読んでは忘れてしまうものですが、何回も、聞き忘れ、読み忘れながら、次第に心が磨かれてロータリーが身に付いていく、奉仕の心が身に付いていくのであります。これが知恵であり、単なる知識ではないと考えます。だからこそロータリーは、「例会は学びの場、道場である」というのであります。仮に、ロータリーが寄付団体であれば、何も例会に出る必要はありません。寄付団体であれば、例会は月に１回でも２ヶ月に１回でもいいのであります。極論すれば、例会に出席しなくても寄付さえしておればよいのであります。しかし、ロータリーは寄付団体ではありません。倫理団体なのであります。

ロータリーの魅力・基本的なルールは、時代と共に変遷するのではないか、と考える人もいます。

ロータリーの魅力は、ロータリーの本質にある魅力、それは不変な魅力なものでありますから時代と共に変遷するものではありません。また、基本的なルールが時代と共に変わることはありません。

深川純一PDG（伊丹）の講演録の言葉をお借りします。

『ロータリーだけが、職業を営む心も奉仕の心も共に同じ一つの心、つまり、所得獲得のために考えるエネルギーと世のため人のために考えるエネルギーとは、その向かっている方向は異なるが、その行動を起こす元になる心は一つの心である、と考えるのであります。つまり、ロータリーは、一つの心をもって、職業を営み且つ奉仕すると説くのであります。換言すれば、世のため人のために奉仕する心をもって職業を営むべし、と説くのであります。したがって、この考え方では、必然的に職業を営む過程プロセスに世のため人のためという倫理性を要求することにならざるを得ないのであります。

私達は、倫理の問題を考えるとき、人間の行動パターンを考えてみる必要があります。それは「打算の世界」と「愛情の世界」に分けることが出来ます。これは、「情理兼ね備える」という考え方にも通ずるものであります。打算の世界は「理」の世界、愛情の世界は「情」の世界であります』以上

人が徒らに金を求めて身を滅ぼした例は枚挙に暇がありませんが、人が心を求めて身を滅ぼしたという例は聞いたことがありません。

ロータリーは、倫理の裏打ちのある企業活動こそが永続的に安定した利潤を獲得し、自由競争を必ず勝ち抜いて行くと考えます。

ロータリーは倫理運動であることを理解し、取引関係において常に倫理を提唱し、共存共栄の道を模索すべきことを説きます。これは、職業奉仕の大きな柱であり、ロータリーが倫理運動であることの表われであります。自由競争には、甘えの論理は全くありません。自由競争を前提とする職業奉仕にも甘えの論理は全くありません。職業奉仕は、同業者との関係では闘争の論理です。甘さは一切ありません。闘争に勝とうと思えば、職業奉仕に徹することであります。したがって、職業奉仕の判らないロータリアンは自由競争に敗れていくと思います。

自由競争社会を生き抜いていく時に、勝利者になる過程において、敗者を救済しながら栄えていく共存共栄の道を探ることによって、初めて、一私企業の経営者にとどまらず、世のため人のために奉仕している自覚を持つことができるのであり、そこで初めて自分のためのものである職業が、同時に人のための奉仕にもなるのであります。自分のことしか考えない人生には、何らの意味もありません。自分も儲けるが、その儲ける考え方は、同時に、周りの人達も儲ける策を作って行く、このような形になって、初めて職業奉仕が成立すると考えます。

加藤隆久パストガバナー（神戸）から６首を賜りました　～ガバナーから感謝

第２回ガバナー諮問委員会夕食会（2021.12.14）に当りて詠める戯れ歌６首

・今回の　夫人の発表　いとよろし　主人の行動　すべて判明

・コロナ禍の　中に集えるガバナー夫妻　健やかなる顔　見て一安心

・リモートや　スマホの出会いは　いと淋し　ふれあいこそが　ロータリーの姿

・ガバナー夫婦　別れての食事は　いと不評　平素の会話も　今夜は静か

・歌手誕生　エレクト夫人の　ソプラノ素晴らし　今後の会には　是非歌を待つ

・収束を祈り　次年度ガバナーの時には　晴れての集いを願う

社会奉仕セミナー

12月４日(土)◆神戸ポートピアホテル本館地下１階　和楽

社会奉仕小委員長　小坂　圭一(尼崎東)

セミナーの趣旨について瀬戸委員長より、社会奉仕に関する1923年の声明である（決議23-34）を軸として地域社会への奉仕活動の有用性と「超我の奉仕」への実証の機会であることなど説明がありました。

続いて、国際奉仕セミナーでのご挨拶から戻られた、ガバナーよりご挨拶が有り、引き続き喜多副委員長より、５大奉仕の１分野である社会奉仕について、また昨年の「COVID-19」対応での、地区の緊急対応による各クラブの「COVID-19関連特別社会奉仕事業」について説明があり、このCOVID-19禍の中でのロータリーの社会奉仕活動への期待について説明されました。

小坂社会奉仕小委員長から地区補助金事業についての説明と、今年度実施される補助金プロジェクトの進捗と、本年度実施した社会奉仕アンケートについて報告が有りました。

本年度地区補助金申請件数は20クラブ20件、現在、実施済みは５クラブ、中止決定が２クラブ、残り13クラブはCOVID-19禍の中、実施時期の模索中です。

アンケート結果は、昨年の奉仕事業は31クラブ54件、内補助金受諾クラブは24クラブ、補助金事業件数は23件、但し、COVID-19対応の特別予算が組まれCOVID-19関連事業として複数受諾のクラブもありました。

山田プロバスクラブ小委員長より、現状報告がありました。

事例発表として、尼崎東RCより「地域をつなぐ落語会」の事業報告がありました。事業内容も素晴らしいのですが、最後に、地域のニーズや困りごとに耳を傾け、奉仕事業のテーマのヒントを普段から心がけてるとのお話もありました。

宝塚中RCより「高齢社会について考える講演会」と、継続されている「スポーツ百貨店」の両事業について説明がありました。

三田RCより「絶滅危惧種アサギマダラ保護及び環境教育の支援」について報告されました、クラブ独自事業として始まり、毎年成果を上げられている旨説明があり事業の有効性が報告されました。

発達障害理解について、竹田委員よりお話がありました、一部、動画を交えて、また大人の発達障害（個性・特性）に付いても触れられました。

最後に、矢野研修委員長より講評を頂きました。

国際奉仕セミナー

12月４日（土）◆神戸ポートピアホテル本館地下１階　布引・北野

国際奉仕委員長　安行　英文（三田）

今年度、プロジェクト重点項目に七つ目の項目が追加されました。これは「環境」という分野で、今までの重点分野の中にも含まれていたものが、今回独立して追加されました。今後は、この分野のプロジェクトが上がってくる可能性は大いにあると考えます。

とくに、この度当地区では補助金拠出の割合が改訂され、資金調達に少なからず影響があることを説明し、申請時におけるテンプレートを統一したことが挙げられます。

さらに、協力団体との覚書を交わすことと、予算内訳の根拠資料の添付および、各申請時において、地域社会調査の徹底化などを強調しました。

まず、室津アドバイザーによる全体の説明を疾病予防と治療をとりあげ、続いて、VTT、奨学金の申請に至るまでの過程、その後の資金調達に向けての方法の説明がなされました。

最後に最近のグローバル補助金プログラム実施の具体例「フィリピンの貧困地域改善のための縫製技術研修と工業用ミシン贈呈」を取り上げ、グローバルな貧困の課題に取り組む必要性が唱えられました。

次に各委員会に分かれての歴史から資格要件、タイプによって違う奨学金の説明、平和フェローの説明、それぞれに通じる資金調達の詳しい説明が行われました。

また、奨学金については今後のスケジュールも説明されております。ご参考ください。

強調して説明がなされたのは、各奉仕プロジェクトでの当地区拠出金の算出額の提示です。各クラブは申請時に際し、今一度拠出額をお確かめください。

また、グローバル補助金（人道的プロジェクト）およびVTTは随時受付が行われますが、奨学金プロジェクトは期日がありますので、ご留意ください。

地区が出せるDDFには限度がありますので、申請時によっては次年度への持ち越しもあることをご了承ください。

各クラブにおかれましては、申請時の記入のご不明な点、あるいは現地とのやり取り、財団との交渉などの不安をできるだけ軽減するお手伝いをいたします。どうぞ、気軽に地区委員会にご相談ください。

また、各クラブに協同提唱としての参加協力を呼び掛けています。プロジェクトが資金調達を含め単独でできないクラブで、協同提唱にご賛同いただける場合は、是非ご参加ください。

クラブ管理運営セミナー

12月５日(日)◆神戸ポートピアホテル南館地下１階　エメラルド

クラブ管理運営委員長　矢坂　誠徳(神戸西)

この度のセミナーは、皆様にクラブ運営について明るく楽しく、知識を深めていただくことを念頭において、企画・開催致しました。

１）マニュアルの第１表紙の文言を心に刻みながら、中村アドバイザーによる「クラブ管理運営の極意－優柔不断から決断できる人になるために」

ここで参加者はクラブ管理運営の極意を伝授されました。普段は用いないパワーポイントを使い、最終項ではカーテンが見事に開いて結論のインパクトが広がりました。（その模様は後日動画配信致しますのでご視聴ください）

２）委員長の矢坂による「心弾む手に手マニュアル」の説明を致しました。

中村アドバイザーによって、クラブ運営について親切に書き上げられた手引き書です。編集は滝内委員が主に行い、委員会全員で製作しました。

表紙絵は漫画家の永井博華さん。委員長は「心弾む手に手マニュアル」と名付けただけの仕事でした。「ただ、手の中にはロータリアンとしての誇りと奉仕の心が握られている。棚に置いてはならない、お守りのように手に持つことが大事」と述べました。

３）ロータリアンのためのオンラインミーティングの進め方を、山口OM推進小委員長が丁寧に解説をして参加者の皆様に納得いただきました。こちらのマニュアルも永久保存版となります。

後半はクラブ参加者の中から選抜の4名と委員会の６名、計10名によるRLI方式によるディスカッションを行いました。

締めとして、矢野地区研修リーダーによる「境野勝悟」氏の「さよなら」の語源の素晴らしい講評をいただきました。委員長矢坂の「今日は」の語源の話を引き合いにした見事な「さようなら、ごきげんよう」でした。

職業奉仕セミナー

12月５日(日)◆神戸ポートピアホテル南館地下１階　トパーズ

職業奉仕委員　赤穂　哲(姫路南)

令和３年12月５日ロータリー研修デー「職業奉仕部門」が神戸ポートピアホテルで開催されました。

講師は多胡健吾さん（明石東）です。

テーマは「ロータリー在籍57年に思う（ロータリーの今と昔）」でした。プログラムは第１部講演・第２部座談会に分けて行われました。

講演の趣旨は大きく分けて２つでした。１つは職業奉仕はロータリーの根幹であること。２つめは近年の国際ロータリーの考え方の変化についてです。話された内容は次の通りです。

①1915年のロータリー倫理訓

②1916年ガイ・ガンディカー著「ロータリー通解」

③1923「決議23-34」

④ロータリーの目的

特にロータリーの目的について詳しく説明されました。

近年のRIの考え方の変化について

その転機は1978年ロータリー財団が提唱した3-H運動（保険・飢餓及び人間性尊重にある）この運動を契機としてロータリーは一気に人道的支援、慈善運動へと傾斜していった。

しかし、我々はロータリーの先達が残してくれた偉大な遺産を承継しロータリーの基本の復帰を目指すべきである。

第２部座談会は、大内晋二委員長の司会で質疑応答を行いました。

《次回の職業奉仕セミナー》

日　時：2022年１月15日(土)　13時～16時（受付：12時30分～）

場　所：神戸ポートピアホテル　南館B１トパーズ

内　容：講演『職業奉仕を経営、人生に生かす』

講師　高良明氏 2590地区パストガバナー

川崎西ロータリークラブ　職業分類：公認会計士

出席要請者：各クラブより２名

（クラブ会長、幹事、職業奉仕委員長・委員、興味ある会員）

登録締切 ： 2021年12月28日（火）まで（地区Web管理システム）

戦略計画セミナー

12月５日（日）◆神戸ポートピアホテル南館地下１階　エメラルド

戦略計画委員長　矢野　宗司（加古川中央）

約90名の会員出席のもと、非常に活気のあるセミナーとなりました。前半は戦略計画委員長の矢野がまず国際ロータリー（RI）における戦略計画の流れとRIの変化について、そして、RIはどこに向かっているのかについて解説し、続いて地区のビジョンと戦略計画について、その進捗状況も含めて解説をしました。地区の戦略計画では、会員増強については地区の会員数を3,000人台に回復することを目標としていますが、残念ながら会員減少が続いているのが現状です。また、My ROTARY登録率75%以上の目標については2018-19年度に30％を超す日本一の増加率を誇り、年度末に62%まで伸びましたが、その後の増加率は年2%を割っております。計画は行動が伴ってこそ意味があり、達成に向けた強力なリーダーシップが必要です。

講演の後半はクラブのビジョンと戦略計画策定について、アンケート結果も踏まえて説明をしていきました。現在、地区内では18クラブがビジョンを策定、35クラブが名称は異なるにしても戦略計画委員会があり、徐々にクラブでの戦略計画立案が浸透してきています。

セミナーの後半は、本年度特に力を入れているRLI手法によるディスカッションを天羽公夫ファシリテーターのもと、参加者から10名の会長エレクトを選んで行いました。いずれも当日受付において急に依頼したにもかかわらず、快くお受けいただき、感謝いたします。RLIについては、地区戦略計画委員会が地区での採用を提言し、前年度にRLI日本支部に登録し、正式なメンバーとなりました。現在は34地区中29地区が採用しています。決められたテーマについて意見を自由に出し合って討議する参加型、双方型の研修方式で、和やかな雰囲気の中、自由に活発な意見が出て、参加者にも非常に好評でした。

今回のセミナーは参加対象者を主に会長エレクトにさせていただきました。是非、次年度のクラブの組織づくりにおいて戦略計画委員会をご検討下さい。

青少年奉仕及びローターアクトセミナー

12月５日（日）◆神戸ポートピアホテル南館地下１階　トパーズ

青少年奉仕委員長　三木　健義（姫路）

ロータリアン66名、ローターアクター４名、青少年交換学友１名参加の下、My ROTARYの情報を中心に、青少年奉仕の概要、各プログラムやローターアクトの位置付け、今後の青少年活動の重要さ、2680地区にて実施されている各プログラムを超えた相互交流、『青少年保護の手引き』、下半期に地区危機管理セミナー開催の予定があることを説明した。その後、各パートの説明を以下のように行った。

1．白井良夫インターアクト小委員長（伊丹）より、先日のインターアクト会長・幹事研修会の聞き取り状況から、COVID-19禍のインターアクトの活動状況とクラブの関わりの重要性についての説明。

2．阪田真也青少年交換小委員長（明石東）より、青少年交換の概要及び２年間停止中だが、来年７月からの再開に向けて準備していること、交換を実施したクラブとしての経験の説明。

3．2019-20年度派遣生の中井琴音さん（姫路市立飾磨高等学校から現在京都外国語大学イタリア語学科）より、イタリア派遣体験談とCOVID-19での緊急帰国になった時の状況報告。

4．田中賢一青少年奉仕副委員長（伊丹）より、RYLAセミナーの内容について、過年度開催のビデオ映像を用いての説明、次いで第42回RYLAセミナーを来年５月26日から29日にかけて、神戸ポートピアホテルでの開催案内。

5．田中賢一ローターアクト委員長（伊丹）より、ローターアクトの概要及び最近の変更や今後の動向の説明。

6．阪本渚子ローターアクト地区代表（神戸須磨RAC）より、来年３月26日から27日に神戸ファッションマートにて開催予定の全国ローターアクト研修会（テーマ『Palette（パレット）』）の説明と案内発信時の協力依頼。

7．黒田建一危機管理委員長（西宮イブニング）より、ロータリーの危機管理の現状報告。

以上、青少年の活動は多岐にわたりますので、青少年に奉仕の心を育て、内発的に活動できる価値基準をつくりあげるには、ロータリアンが活動に関わることが重要です。そのことによりロータリアンも意識が変わると思われるので引き続き、各クラブのご支援をよろしくお願いします。

※開催形式：例会における開催形式を表記しております。（会長・幹事懇談会は対面開催）

加古川平成ロータリークラブ　11/10㈬

◆会　　場：加古川プラザホテル２階「瀬戸の間」
◆開催形式：通常例会

加古川平成RCは今、若い世代が増えてきており、これから将来リーダーとなるロータリアンを育てるために、ロータリーのことをもっと学び、さらに親睦を深め、楽しく良き仲間を増やし会員基盤を広げていきたいと思います。

西宮イブニングロータリークラブ　11/10㈬

◆会　　場：西宮市男女共同参画センター「ウェーブ」
◆開催形式：通常開催（ハイブリッド）

当クラブはCOVID-19禍の中、早い段階でオンライン例会に切り替え、休会せず例会を開催する事が出来ました。会員の皆様で築き上げてきた和気藹々とした雰囲気の中でロータリーの真髄である奉仕の理念を共に学ぶと同時に多くの仲間を増やして共に頑張っていきたいです。会長として、例会場が各会員にとって居心地の良い場所と思えるように努力していきたいと思います。

神戸モーニングロータリークラブ　11/11㈭

◆会　　場：香港茶楼
◆開催形式：通常開催

本年度当クラブは、「らしく」をテーマに活動しております。先輩クラブを見習って良いところを取り入れてロータリーらしく、和気あいあいと楽しい神戸モーニングらしく、若い人が来やすい環境を作っていけたらと考えています。

伊丹昆陽池ロータリークラブ　11/11㈭

◆会　　場：伊丹シティホテル
◆開催形式：通常開催

伊丹昆陽池ロータリークラブは1990年５月に設立され、今年で31年の比較的新しいクラブです。会員の少ない状況ですが、日本ロータリー精神の源である忘己利他（最澄）、近江商人の三方良し、渋沢栄一の士魂商才などによって人格形成とより良き人生のために、感謝と奉仕を通して尊厳と慈愛を実践していきたいと思っています。

神戸六甲ロータリークラブ　11/16㈫

◆会　　場：ANAクラウンプラザホテル神戸
◆開催形式：通常開催

創立34周年を迎えました。会員数は15名と少ないながら団結しています。

創立以来の継続活動として、六甲山での植樹や清掃活動をしております。

COVID-19禍ではありますが、今年度ガバナー方針に基づき活動を続けていきたいと思います。

甲子園ロータリークラブ　11/17㈬

◆会　　場：ホテルヒューイット甲子園
◆開催形式：通常開催（ハイブリッド）

当クラブは、長年にわたり①西宮自然保護協会との協力、②全国ロータリークラブ野球大会の設立と運営協力、③国際交流、特に台湾の東華ロータリークラブとの公私にわたる親密な交流、を三本柱として活動してきました。COVID-19禍の影響で現在は十分な活動ができていませんが、はやく再開できることを会員一同心待ちにしております。

姫路中央ロータリークラブ

11/18㈭

◆会　　場：姫路商工会議所
◆開催形式：通常開催

私たちのクラブは会員数が少ないことから今年度も通常開催を通してきました。数字或いは統計で見ると少数会員クラブは何も見えなくなってしまうかも知れません。ガバナーの公式訪問は私たちのクラブの個性を見て頂く絶好の機会です。そして、今年度はＩＭのホストを務めます。クラブは会員だけのものではない、ということを実感しています。

伊丹ロータリークラブ

11/25㈭

◆会　　場：伊丹シティホテル
◆開催形式：通常開催

伊丹ロータリークラブから３人目のガバナー輩出の年になりました。「伊丹ロータリークラブはガラパゴス化している」と言われています。『ガラパゴス』の意味は、時代に取り残され生きた化石になるという意味ではなく、独自の進化をし、なくてはならない存在となるという意味なのです。伊丹ロータリークラブの　「100年委員会」をますます加速して、５年10年先を見据えながら、100年先に向かって進化して参ります。

神戸ベイロータリークラブ

11/30㈫

◆会　　場：神戸ベイシェラトンホテル
◆開催形式：通常開催

１．参加しやすく、地域に役立つ、人生を豊かにする奉仕活動を
２．会員間の絆を深める交流を
３．心地よい刺激のあるクラブを
４．クラブと会員自身の魅力の情報発信で会員増強を
５．創立30周年を契機として、時代が求めるクラブへ

米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング

11月13日(土)◆神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

米山記念奨学委員長　武本　正照(尼崎北)

当日は、吉岡ガバナーはじめとする地区関係者、米山奨学生24名、学友会５名、米山記念奨学委員会24名、カウンセラー及び各クラブ関係者25名、合計78名が参加致しました。カウンセラーと奨学生が２会場にわかれ、カウンセラーミーティングでは、吉岡ガバナーより、米山奨学事業の特徴や当地区における米山奨学事業への取り組みなどについてのご挨拶に始まり、「奨学生をどう育てるか」や「危機管理について」の研修を行いました。奨学生ミーティングでは米山学友の皆さんが進行を行い、奨学生になって変わったことや現在困っていることについてディスカッションし、その後の合同研修会にて発表がありました。

インターアクト会長・幹事研修会

11月21日(日)◆神戸三宮東急REIホテル　ボールルーム／オンライン

インターアクト小委員長　白井　良夫(伊丹)

ようやく待望のインターアクト全体行事であります会長・幹事会（顧問会）を対面・オンライン併用となりましたが無事に開催する事ができました。

COVID-19の影響を受け２年ぶりの合同行事となりました。昨年度は全くといってもいいほど全体行事については中止となり、各インターアクトクラブ活動も校内や近隣地域のみに限定された活動が中心となってしまいました。重要な年次大会、会長・幹事会、地区大会（ロータリーファミリーの集い）が２年間も開催出来ませんでしたが、改めてインターアクトを見つめ直す機会になれば幸いです。会場には15校、オンラインでは６校のインターアクトクラブ、顧問教諭が参加、提唱クラブからの多くのロータリアンと久しぶりの交流を楽しんでいただけたと思います。

今後に向けたインターアクトクラブの活動に提唱クラブも巻き込んで大きな活動へと変化を期待するとともに、何とか次年度には恒例の年次大会を開催すべくその準備を確認しました。

各インターアクトクラブ活動の強化と提唱クラブ関係強化に向けて大変有意義な会長・幹事会となりました。

但馬グループIM

11月７日(日)◆城崎温泉　西村屋ホテル招月庭

但馬グループガバナー補佐　粟藏　富雄(豊岡)

但馬グループIMが、城崎温泉西村屋ホテル招月庭で開催されました。

「学びの場・職業奉仕」をテーマに、吉岡博忠ガバナー・パストガバナー、安行英文ガバナーノミニー、ガバナー補佐の御臨席のもと、但馬グループ５クラブ78名の会員が参加しました。

大内晋二地区職業奉仕委員長を講師にお招きし、「職業奉仕」についてご講演をいただき、その後各テーブルにてRLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）の手法を用い、テーブルディスカッションを行い、「ロータリーの職業奉仕」について発言し、お互いの意見を尊重・認識する場となりました。

懇親会は、マリンバ演奏のオープニングに始まり、安行英文ガバナーノミニーの乾杯により盛大に行われ、久しぶりの対面による場となり、交流を深め、楽しい懇親の場となりました。

東播第１グループIM

11月20日(土)◆シーサイドホテル舞子ビラ神戸　あじさいホール

東播第１グループガバナー補佐　佐々木　志朗(明石東)

緊急事態宣言が解除され、11月20日ジャーナリストの小宮山洋子さんを講師に、演題「多様性について（女性会員のもたらすクラブの活力）」とし、IMを開催致しました。また今夏は、2020東京パラリンピックが１年延期になり「多様性と共生」をテーマに開催されました。TV画面を通しての障害者の活躍ぶりはテーマにふさわしい素晴らしいイベントでした。

また小宮山さんが女性アナウンサー、女性代議士として活躍の裏側に日本の男性社会独特の女性差別が大きく残っている現実は、中々崩れそうにない。しかし、世の中のリーダーの男女比率が50%ずつになれば、GNPが60%UPするとも試算されている。こんな女性の秘めたパワーを私達はいつ頃受け入れる事ができるだろうか？

RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）パートⅠ

11月28日（日）◆神戸ポートピアホテル南館１階　大輪田

RLI小委員長　吉住　俊一（柏原）

11月28日（日）午前10時より午後６時まで、神戸ポートピアホテル大輪田の間においてRLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）パートⅠを開催しました。参加者総勢52名、内受講者29名。

最初に吉岡ガバナー、矢野地区研修リーダー・RLI地区代表からご挨拶をいただき、その後委員長吉住がディスカッションリーダー（以下DL）紹介並びに諸説明を行い、続いてRLI研修についてのガイダンスを勇副委員長が行いました。前半の全体会終了後、会場に間仕切りを設置し３グループに分かれて午前に１・２セッション午後に３～６セッションを行いました。パートⅠのセッションとしては「ロータリーにおけるリーダーシップ」「私のロータリー世界」「倫理と職業奉仕」「財団Ⅰ私たちの財団」「会員の参加を促す」「奉仕プロジェクトを創造する」という６セッションテーマで研修を進行しました。

セッション終了後、受講者29名を代表してロータリー在籍２年の西村副幹事（尼崎東）に吉岡ガバナーから修了証書が授与されました。そして、中村RLIアドバイザーからパートⅠの講評をいただき、安行ガバナーノミニーの閉会挨拶をもって午後６時に閉会しました。

研修を受講している方々も研修当初は緊張気味でしたが、DLの熱意もあって、時間を経るとともに各グループから笑い声も聞こえてくる等、明るい雰囲気でディスカッションが行われるようになりました。昨年より続くCOVID-19禍の中、対面で無事にパートⅠ研修を終えることが出来ましたのも、吉岡ガバナー始め地区役員の皆様、そしてRLI関係者の皆様のご理解とお力添えの賜物です。心から厚く御礼を申し上げます。RLI小委員会といたしましては、2680地区内にRLIのリーダーを多数育成し、地区内71クラブ全てがRLIの研修方式を活かし、ロータリーを楽しく学びクラブの独自性を保ちながら更に発展することを願い、年度内にパートⅡ、パートⅢを開催致します。今後もご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

Rotary
Region 1 & 2 & 3

コーディネーター
NEWS

2021年12月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

「ARCのつぶやき」

令和３年も残り僅かになりました。今年もコロナコロナで明け暮れてしまいました。10月に入り、感染者数が減少を続け、最近は人の往来が以前の日常に戻りつつあるようです。

ロータリークラブにおいても例会のスタイルが元に戻りつつあるのではないでしょうか？　しかしながら飲食を伴う親睦の機会は、感染対策の中で制限を続けています。ロータリーの楽しさをどう創造するか、さらに奉仕活動をどう展開するか、それぞれのクラブでご苦労が続いています。

シェカール・メータRI会長の呼びかけ「Each One, Bring One」への対応に頭を痛めているクラブは多そうです。あるクラブは５人の退会者が出て理由を聞くと、コロナによる経済的事情での退会は１名で、残りの会員はロータリーの活動が減少したことによる不満だったそうです。　ロータリーの魅力について改めて考えさせられます。

「メダカはとかく群れたがる」と言います。日本人は「孤高」を重んじるところがあります。コロナ禍で人の交流機会が減少し、「孤高」は増えたと思いますが、ストレスがたまり精神的に病む人、40、50代の男性でも更年期症が増えていると聞きます。寿命を縮める最大の要因は「孤独」であるという研究があります。「孤高」が「孤独」にならないか心配です。

ロータリーはその点多種多様な職業人、専門職の会員が集まり、相談が出来たり、アイデア、ヒントを貰えます。特に若い会員にとって、仕事や人生の悩み解消に効果絶大です。何でも話せる仲間ができることはロータリーの最大の魅力ではないでしょうか？

2690地区のクラブで今年度58名から66名へと８名の増強に成功したクラブがあります。男女４名ずつですべて若い世代です。将来的に衛星クラブ化する予定で、例会を別開催してるとのことです。メンバーは会員の２世が中心で、親とは同じクラブには入らないというニーズに応えています。

会員維持にそれぞれ工夫をされていると思います。入会して間がない会員や年配会員へのフォローに気を配る必要があります。「孤独感」の解消にロータリー活動を活かしていきたいものです。

第３地域ロータリーコーディネーター補佐　庄司 尚史（境港RC）

ロータリーの公共イメージの重要性について

ロータリーを発展させるためには、ロータリーが世界や地域社会の変化に適応し、必要とされる団体として変化していかなければなりません。

そのためにも、将来を見据えたビジョンが必要であり、組織を強化し、ロータリーの基本理念を達成するための戦略計画が重要となりました。はじめに組織を強化するための３つの優先項目が決められ、その一つが「公共イメージと認知度の向上」でした。他は「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」であったことはご存じの通りです。即ち、この３つは組織を強化するために関連があり連携をすることによって会員基盤向上につながることになります。

また、クラブは「クラブ管理運営委員会」、「会員増強委員会」、「公共イメージ委員会」、「ロータリー財団委員会」、および「奉仕プロジェクト委員会」の設置が推奨されるようになりました。2017年度からは、「世界を変える行動人」キャンペーンが始まりました。2019年から優先項目は新たに４つの優先事項に変わり、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかかわりを促す」、「適応力を高める」と行動計画を推進するようになりました。

公共イメージ委員会の役割は、会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する一般の人びとの認識が形づくられます。確固たる公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組む「行動人」としてのロータリアンの姿は、全世界一貫とした姿で、地域社会に知ってもらえるようになるでしょう。

「ロータリーは、さまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイディアを広げ、世界中の地域社会で行動をしています」この言葉は、私たちが考えているロータリーを表しているロータリーのエッセンスです。

ロータリーの公共イメージとは、「私たち自身がどう考えるか」だけでなく、「外部の人びとがロータリーについてどう感じるか」を含みます。

「ロータリー」という名を知ってもらうことはもちろん大切ですが、それだけでは十分ではありません。ロータリーの活動とそのインパクトを理解してもらってはじめて、参加への関心が生まれるからです。そのためには、ロータリーについてどう伝えるかがカギとなります。公共イメージを好ましいものにすることは、なぜ必要なのでしょうか。それは、ロータリーが認知されていても、必ずしもロータリーへの関心や参加に結びつくわけではないからです。

ロータリーでは、各々の会員がブランドの推進者となります。ロータリーを知らない人の認識と理解を深めることができるのは、ロータリーを既に経験している会員をおいてほかにありません。地元市民がロータリーに対して抱く印象は、クラブが地域社会とどう関わるかが大きく影響します。

コロナ禍の中で、暗いニュースがメディアにおいて氾濫する時代だからこそ、それぞれの地域社会で問題解決に取り組み、行動を通じて変化をもたらしているロータリー会員の姿を伝えることが重要なのです。10月24日の「世界ポリオデー」の活動は地域社会に大きなインパクトを与えたと思います。

2750地区主催「世界ポリオデー」トレインジャックプロジェクトの様子をYouTubeでご覧ください。

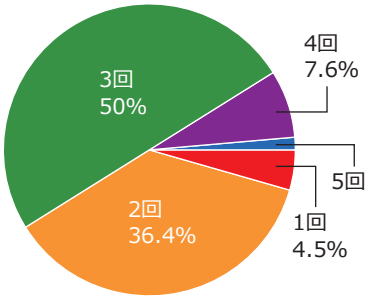
https://www.youtube.com/watch?v=8iW9aQMJTME

第３地域ロータリー公共イメージコーディネーター　山下 皓三（鹿児島西RC）

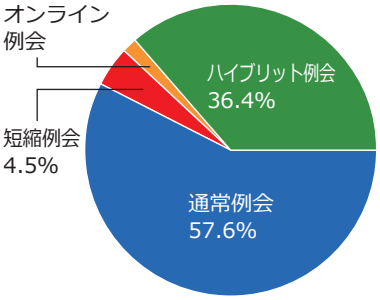
■クラブの運営報告　11月の回答結果

※2021年11月30日現在

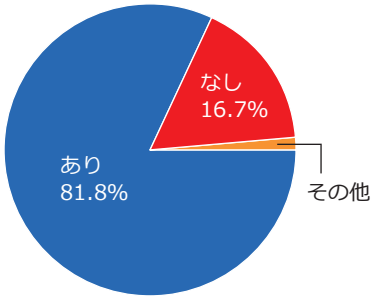
今月の例会開催数
66件の回答



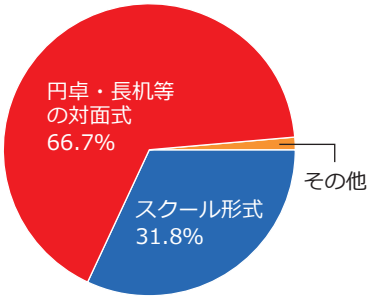
例会の開催方法（20日の直前の例会について）
66件の回答



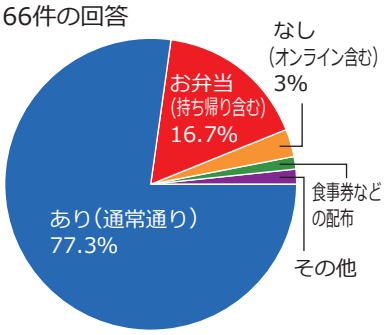
他クラブからのメイクアップ受け入れ
66件の回答



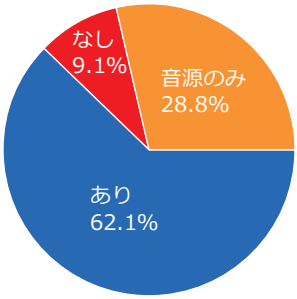
テーブル配置
66件の回答



お食事について
66件の回答



ロータリーソング斉唱
66件の回答



※各グラフの少数枠の%は、割愛致します。

★例会の運営、感染防止対策

例会に関して

- 検温、手指消毒、１テーブル４名まで。アクリル板設置、食事以外マスク着用
- 次亜塩素酸噴霧器の設置／手指消毒／検温／換気
- アルコール消毒、マスク着用をお願いし、卓上にはアクリル板を置いています。
- 円卓にパーテーションを付け４名。食事はコース料理になりました。
  歌は小声で、食事以外はマスクはつけるようにしています。
- 11月より通常の長机の対面式になりましたが、アクリル板の設置、３～４人掛けにしています。
- スクール形式から円卓にしたため、テーブル上にアクリル板設置
- ソーシャルディスタンス座席、卓上パーテーション、演台および司会台飛沫防止ボード、空気清浄機設置、消毒、マスク、蓋付松花堂弁当形式
- 例会は長机対面、席をずらして行っています。
- テーブル配置は通常より距離を取っての対面式。その他感染対策はこれまで通り。
- テーブルは４人までとして開催
- お食事は「蓋つき」で対応していただいています。
- 感染防止を徹底し、場所を和田神社に移動して開催中

そ　の　他

- 事前連絡のある会長幹事の表敬訪問のみ受け入れ可
- ワクチン・PCRをしてきました。

※HYOGOロータリーEクラブは例会がホームページ上で行われるため対象外といたします。　※未回答４クラブ

2021-22年度地区奨学生（タイプ２）

升川　萌子

提唱RC：三田
留学先：イギリス　バーミンガム大学大学院

はじめまして、地区奨学生の升川萌子と申します。９月からイギリスのバーミンガム大学大学院でHealth Care Policy and Managementを学んでいます。学業の他に、現地のRotary Club of Edgbaston ConventionとRotaract Birminghamの活動に参加しています。例会や地域の清掃活動に参加している他、大学院での学びを実践できるようにと現地ホスピスのチャリティ責任者を紹介してもらった等、地区奨学金とのご縁のおかげで様々な機会に恵まれております。１年しかない貴重な留学期間をこれからも有意義に過ごしたいと思います。

松岡　井菜

提唱RC：伊丹
留学先：オーストリア　ウィーン国立音楽大学

現在ウィーン国立音楽大学（写真１）にてヴァイオリンを専攻しています。
今月はピアノトリオで申し込んでいたコンクールの録音審査を通過したとメールが届き、来年２月のラウンドに向け準備を進めています。また大学のプロジェクトに推薦して頂き、そのトリオで参加しました（写真２）。

学内のホールは学生も簡単に予約でき、コンクール応募用の録音を準備するのにとても良い環境です。必要な曲目がそれぞれ違うので、たくさん応募するのはなかなか大変ですが、応援してくださっている皆様に良いご報告ができるように頑張ります。

写真１

写真２

2020年秋入学対象グローバル補助金奨学生

高岡　加絵

提唱RC：三木
協同提唱RC：小野加東、北条、西脇、三木みどり
実施国側：アメリカ　5590地区Minneapolis-University RC
留学先：ミネソタ大学

COVID-19の影響で昨年度は授業を日本からオンラインで履修していましたが、ついにこの８月に渡米が叶いました。今は毎日課題を突きつけられながらも、アメリカで充実した日々を送っています。夢だった博士課程での学びは、今までのどの経験よりも刺激的で、日本で13年間教師として培ってきた経験を学術的に分析し深めることで自分の視野が広がっていく喜びを感じています。授業では日本の教育について紹介する機会も多く、自分の教師経験が日本だけでなく世界中の教師や生徒のためになるようにこれからの研究活動に取り組んで行きたいです。

◆11月の地区活動記録

日　時	行　事　名	場　所
4(木) 17:00～18:00	第2回補助金申請・補助金管理マニュアル改訂プロジェクト会議	オンライン
5(金) 17:00～19:00	第４回補助金小委員会	神戸三宮東急REIホテル　ボールルームA
7(日) 10:00～16:00	ローターアクト関西四地区情報交換会	オンライン
8(月) 16:00～17:30	第４回研修委員会	神戸ポートピアホテル　パール
12(金) 17:30～19:00	第４回職業奉仕委員会	神戸三宮東急REIホテル　ボールルームB
18:00～19:30	第５回公共イメージ委員会	神戸三宮東急REIホテル　ローズ
13(土) 14:00～18:00	米山カウンセラー・奨学生合同ミーティング	神戸学院大学　ポーアイキャンパスB号館
14(日) 16:00～18:00	第４回RYLA小委員会	神戸三宮東急REIホテル　ローズ／オンライン
17(水) 17:00～19:00	第１回学友委員会	神戸三宮東急REIホテル　ローズ
19(金) 18:00～19:30	第３回規定審議委員会	オンライン
17:30～18:30	第3回補助金申請・補助金管理マニュアル改訂プロジェクト会議	オンライン
20(土) 16:00～18:00	第２回社会奉仕委員会	神戸ポートピアホテル　聚景園
21(日) 10:00～12:00	第４回青少年交換小委員会	神戸ポートピアホテル　のじぎく
13:00～16:00	22-23年度 青少年交換派遣候補生第１回オリエンテーション	神戸ポートピアホテル　サファイア
13:30～16:00	第５回RLI小委員会	神戸三宮東急REIホテル　ローズ
13:30～16:30	インターアクト会長・幹事研修会	神戸三宮東急REIホテル　ボールルーム／オンライン
22(月) 18:00～19:10	第４回会員維持増強委員会	オンライン
27(土) 10:00～12:00	第２回ローターアクト委員会	オンライン
15:00～17:00	第4回米山記念奨学委員会/米山面接官オリエンテーション	神戸ポートピアホテル　パール
18:00～19:00	第３回VTT小委員会	オンライン
28(日) 10:00～18:00	RLIパートⅠ	神戸ポートピアホテル　大輪田
29(月) 16:00～17:30	第３回クラブ管理運営委員会	神戸三宮東急REIホテル　メイプル

第24回 発達障害理解のための基礎と実践講座

Rotary

発達障害を抱える子どもの社会的自立

オンライン開催！

事前申込制
参加無料

2022 1/22 土 12:00 配信開始

小中学生の不登校やネットいじめの件数が過去最高を記録するなど、コロナ禍は子どもたちを取り巻く様々な課題を浮き彫りにしました。今回の発達障害理解のための基礎と実践講座では、教育ジャーナリスト・編集者としての豊富な経験を生かし、様々な社会不適応を抱える子どもたちのサポートに取り組んでおられる品川裕香氏を講師に迎え、子どもの社会的自立について考えます。また、大阪医科薬科大学LDセンター顧問の竹田契一氏より、読み書きが苦手な子どもに対する基礎的理解と具体的な対応方法について解説していただきます。

「学力不振といじめと不登校と社会的自立」

●講師●

品川 裕香 氏

教育ジャーナリスト　編集者
（株）薫化舎　取締役副会長

兵庫県生まれ。早稲田大学法学部卒業。学力不振・不登校・いじめ・引きこもり・非行など子ども若者の社会不適応を国内外で取材執筆講演。第一次安倍内閣教育再生会議委員、中央教育審議会委員など公職を歴任。発達性ディスレクシア研究会副理事長、一般社団法人日本LD学会国際委員ほか。最新刊は『怠けてなんかない！ サードシーズン 読む書く記憶するのが苦手な子どもたちが英語を学ぶとき』（岩崎書店）ほか著書多数。

「読み書きが苦手な子どもの基礎理解と具体的対応」

●講師●

竹田 契一 氏

大阪教育大学名誉教授
大阪医科薬科大学LDセンター 顧問

ピッツバーグ大学大学院、慶應義塾大学医学部大学院修了、医学博士。大阪教育大学名誉教授、大阪医科薬科大学LDセンター顧問。一般社団法人日本LD学会副理事長、一般財団法人特別支援教育士資格認定協会理事長などを歴任。日本認知リフレーミング協会名誉会長、宝塚武庫川ロータリークラブ会員。

お申し込みはこちらから

https://olympia.doorkeeper.jp/events/130211

上記の URL にアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。申し込みが完了すると、お知らせメールが届きます。

申込 HP へアクセス ▶ 参加申し込み ▶ 返信✉にて URL を取得 ▶ 公開期間に視聴

参加申込が完了しましたら、ご登録頂いたアドレスに URL をお送りしますので、講座が公開されましたら、サイトへアクセスしてご視聴ください。

お問い合わせ

社会福祉法人光朔会オリンピア（担当：常務理事 山口 宰）

☎ 078-671-7065

主催：国際ロータリー第 2680 地区 社会奉仕委員会
主管：神戸西ロータリークラブ
協力：宝塚武庫川ロータリークラブ
後援：兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会

ご寄付ありがとうございます（敬称略・クラブ順）

財団メジャードナー　ベネファクター　マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

北　政十郎（川西）

植田　英規（芦屋）

三宅　圭一（川西）

津谷　功（伊丹有明）

木口　一郎（芦屋）

枝川　潤一（加古川）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

長谷川昌美（加古川）

長谷川吉弘（加古川）

保地　富夫（加古川）

釜谷　和明（加古川）

湖中　明憲（加古川）

前川　容洋（加古川）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

松﨑　正俊（加古川）

森　隆志（加古川）

森田　孝（加古川）

西井秀爾郎（加古川）

芝本　忠雄（加古川）

竹位　賢二（加古川）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

玉川　正博（加古川）

山口　勝英（加古川）

林　知宏（加古川平成）

好﨑　泰州（加古川平成）

神田　孝（北条）

井口　洋子（上郡佐用）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

斉藤　彰（豊岡）

田中　洋（豊岡）

秋山　四郎（香住）

長谷部真道（香住）

伊藤　誠（香住）

奥谷　和美（香住）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　ポール・ハリス・フェロー

柴田　章二（香住）

鴨井　公司（川西）

田中　義明（神戸東）

初谷　仁志（神戸西神）

松尾　將勝（加古川）

大山　重勝（加古川）

ポール・ハリス・フェロー

富田　裕樹
（加古川）

藤田　一郎
（加古川平成）

榊　　誠
（加古川平成）

村上　俊二
（津名）

米山功労者メジャードナー（10回）

杉浦　誠一
（尼崎東）

米山功労者（7回）

北川　博崇
（川西）

佐井　奇正
（神戸東）

門田　敬造
（神戸須磨）

米山功労者（4回）

上田　邦彦
（川西）

米山功労者（2回）

滝内　秀昭
（伊丹）

米山功労者（2回）

来田　慎輔
（川西）

工藤　恭孝
（神戸東）

吉田　正人
（神戸東）

米山功労者（1回）

堀池　周司
（川西）

鴨井　公司
（川西）

廣田　宗玄
（西宮）

米山功労者（1回）

松井　義知
（西宮）

品川　和隆
（西宮）

篠田　利正
（西宮）

竹内　　博
（西宮）

湯浅　悦治
（西宮）

ご冥福をお祈り申し上げます

故 岡本　英三 氏（芦屋）
11月12日　享年91

故 神田　哲茂 氏（北条）
12月６日　享年75

故 鶴井　孝文 氏（神戸西神）
12月８日　享年74

国際ロータリー第2680地区　2021年11月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会員数 7月1日（期首） 総数	うち女性	11月の入退会 入会	退会	11月末 総数	うち女性	本年度累計 入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性
尼崎	尼崎	5	32	1	0	0	32	1	0	0	0	0	0	0
	尼崎北	4	41	0	0	0	41	0	0	0	0	0	0	0
	尼崎東	3	49	1	0	0	53	2	4	1	0	0	4	1
	尼崎西	4	35	2	0	1	35	2	1	0	1	0	0	0
	尼崎南	4	30	4	0	0	31	4	1	0	0	0	1	0
	尼崎中	3	19	2	0	0	19	2	0	0	0	0	0	0
	小計		206	10	0	1	211	11	6	1	1	0	5	1
阪神第一	伊丹	4	43	0	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0
	川西	4	24	4	0	0	23	4	0	0	1	0	-1	0
	伊丹有明	3	11	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0
	川西猪名川	3	14	3	0	0	15	3	1	0	0	0	1	0
	伊丹昆陽池	2	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0
	西宮イブニング	2	15	5	0	0	16	5	1	0	0	0	1	0
	小計		114	12	0	0	115	12	2	0	1	0	1	0
阪神第二	西宮	4	53	0	0	0	53	0	1	0	1	0	0	0
	芦屋	3	39	0	0	1	39	0	1	0	1	0	0	0
	甲子園	3	41	3	0	0	42	3	1	0	0	0	1	0
	西宮夙川	2	31	2	0	0	31	2	0	0	0	0	0	0
	芦屋川	4	26	3	0	0	26	3	0	0	0	0	0	0
	西宮恵美寿	4	21	4	0	0	22	4	1	0	0	0	1	0
	小計		211	12	0	1	213	12	4	0	2	0	2	0
阪神第三	宝塚	2	14	1	0	0	12	1	0	0	2	0	-2	0
	三田	3	19	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0
	篠山	2	44	0	0	0	44	0	0	0	0	0	0	0
	柏原	4	42	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0
	宝塚武庫川	3	34	2	0	0	33	2	0	0	1	0	-1	0
	三田南	2	8	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0
	宝塚中	3	26	5	0	0	28	5	2	0	0	0	2	0
	HYOGO REC	5	19	3	0	1	18	2	0	0	1	1	-1	-1
	小計		206	11	0	1	204	10	2	0	4	1	-2	-1
神戸第一	神戸	4	150	1	0	0	160	2	11	1	1	0	10	1
	神戸東	3	111	1	0	0	113	1	2	0	0	0	2	0
	神戸東灘	5	31	6	0	0	31	6	0	0	0	0	0	0
	神戸南	4	86	0	0	0	87	0	1	0	0	0	1	0
	神戸六甲	5	15	1	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0
	神戸ベイ	4	14	1	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0
	小計		407	10	0	0	420	11	14	1	1	0	13	1
神戸第二	神戸西	3	57	8	0	0	58	8	1	0	0	0	1	0
	神戸須磨	3	32	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0
	神戸垂水	4	24	6	0	0	25	6	1	0	0	0	1	0
	神戸西神	4	35	2	0	0	35	2	0	0	0	0	0	0
	神戸中	4	33	4	0	1	32	4	0	0	1	0	-1	0
	神戸モーニング	4	26	4	0	0	26	4	0	0	0	0	0	0
	小計		207	24	0	1	208	24	2	0	1	0	1	0

グループ	クラブ名	例会数	会員数 7月1日（期首） 総数	うち女性	11月の入退会 入会	退会	11月末 総数	うち女性	本年度累計 入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性
東播第一	明石	3	50	1	0	0	56	3	6	2	0	0	6	2
	明石東	4	44	2	0	0	44	2	0	0	0	0	0	0
	明石北	4	39	0	0	0	42	0	3	0	0	0	3	0
	小計		133	3	0	0	142	5	9	2	0	0	9	2
東播第二	高砂	2	36	2	0	0	36	2	1	0	1	0	0	0
	加古川	4	71	0	0	0	72	0	1	0	0	0	1	0
	加古川中央	3	59	0	0	0	58	0	0	0	1	0	-1	0
	高砂青松	2	39	2	0	0	40	2	1	0	0	0	1	0
	加古川平成	2	15	1	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0
	小計		220	5	0	0	221	5	3	0	2	0	1	0
東播第三	三木	4	48	1	0	0	48	1	0	0	0	0	0	0
	小野加東	2	47	1	0	0	49	1	2	0	0	0	2	0
	北条	4	35	2	0	0	35	2	0	0	0	0	0	0
	西脇	5	44	0	1	0	45	0	1	0	0	0	1	0
	三木みどり	3	21	1	0	0	23	1	2	0	0	0	2	0
	小計		195	5	1	0	200	5	5	0	0	0	5	0
淡路	洲本	4	31	1	0	0	30	1	0	0	1	0	-1	0
	南淡路	4	31	4	0	0	31	4	0	0	0	0	0	0
	淡路三原	4	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0
	津名	3	33	0	0	0	35	1	2	1	0	0	2	1
	あわじ中央	2	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0
	小計		132	5	0	0	133	6	2	1	1	0	1	1
西播第一	姫路	4	78	1	1	1	77	1	2	0	3	0	-1	0
	姫路南	5	74	0	0	0	75	0	1	0	0	0	1	0
	姫路西	3	58	1	0	0	58	1	0	0	0	0	0	0
	姫路東	5	61	4	0	0	63	4	4	0	2	0	2	0
	神崎	2	27	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0
	姫路中央	2	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	小計		302	6	1	1	304	6	7	0	5	0	2	0
西播第二	赤穂	4	33	0	0	0	34	0	2	0	1	0	1	0
	相生	3	29	2	0	0	31	2	3	0	1	0	2	0
	龍野	4	40	5	0	0	40	5	0	0	0	0	0	0
	上郡佐用	3	26	7	0	0	26	7	0	0	0	0	0	0
	小計		128	14	0	0	131	14	5	0	2	0	3	0
但馬	豊岡	4	36	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0
	生野	3	22	0	0	1	21	0	0	0	1	0	-1	0
	香住	4	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0
	豊岡円山川	4	29	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0
	和田山	4	23	2	0	1	20	1	0	0	3	1	-3	-1
	小計		122	2	0	2	118	1	0	0	4	1	-4	-1
合計	71RC		2,583	119	2	7	2,620	122	61	5	24	2	37	3

◆クラブ数……　71RC
◆2021年7月1日　クラブ会員数……2,583人
◆2021年11月末　クラブ会員数……2,620人
◆2021年11月末　女性会員数……122人
◆期首からの増減……37人増
◆期首からの女性増減……3人増

国際ロータリー第2680地区

2021-22年度地区大会のお知らせ

2022年3月5日㈯～6日㈰

於　神戸ポートピアホテル

3月5日㈯ 1日目

13:00～　大会特別委員会

14:00～　会長・幹事会

14:30～　ロータリーファミリーの集い
アトラクション
松岡井菜氏

15:00～　ロータリー研修セミナー
講演　田中久夫氏
「ロータリーの魅力を伝えよう」

17:30～　ロータリーディナーパーティ
アトラクション
佐藤恭子カルテット

2840地区2017-18年度ガバナー
田中久夫氏

ロータリーファミリーの集い
松岡井菜氏

ロータリーディナーパーティ
佐藤恭子カルテット

3月6日㈰ 2日目

10:00～　本会議開会

13:00～　アトラクション

14:00～　特別講演
山極寿一氏
『ゴリラからの警告と
コロナ後の社会』

16:50～　会員家族懇親会
アトラクション
佐藤恭子カルテット

特別講演
山極寿一氏

会員家族懇親会
佐藤恭子カルテット

※スケジュールは変更になることがあります

国際ロータリー第2680地区
ガバナー　吉岡　博忠

事務所
〒650-0046　神戸市中央区港島中町6-10-1　神戸ポートピアホテル本館7階722号室
TEL：078-304-2680　FAX：078-304-2681
E-mail rid2680@abelia.ocn.ne.jp